

山形の母なる川

最上川

vol.3

平成17年10月11日

[発行]

山形県倫理法人会

山形市やよい二丁目1-47

TEL 023-647-5582

FAX 023-646-7660

表紙題字／中村俊光氏



CONTENTS

新年度にあたって	2
各単会会長挨拶	4
我が社の朝礼・倫理と出会って	6
会員同志の連帯感	7
平成18年度役員辞令交付式	8



社団法人 倫理研究所

山形県倫理法人会

新年度にあたって

山形県倫理法人会会長 近 清剛



巨大台風は、わが国、アメリカに災害の傷を、衆議院選挙は予想外の結果を、「愛・地球博」は感動の余韻を残し、時は淡々と未来を招き、八千草と表される秋の草花と錦秋が深まり、間もなく胸元に「赤い羽根」、食も文化も深まりゆく季節を迎えました。

さて、(社)倫理研究所、今年度にて六十周年を迎えられました。昭和二十年九月三日、創設者丸山敏雄先生が祖国再建・道義の国日本の再生を立志され、『夫婦道』寄稿。この平和と世界文化建設の大任に入る」と日記に高らかに宣言され、倫理の燈が灯された記念日であり、この日を倫理運動出発の日とされております。

更に閉会で稲毛米沢会長の念を更に念を押す唱和で最後まで気を抜かぬ式・交流会でありました。

今年は長井市、上市市に新法人の立ち上げを行い、各単会の目標と合わせ九六〇社の普及拡大であります。

昨年の単会目標は寒河江市が達成され、現在も手を抜かず実践活動を行われております。心から敬意を申し上げます。

そして、今年度は委員会活動として、新たに朝礼委員会(伊藤明彦氏)、研修委員会(荒井捷夫氏)の活動をお願いし、事業を行ってまいりたいと存じます。更に今年度は会員大会を開催し、会員の交流・出会いの場を設け、県の決算を会員の皆さんにご報告して参ります。又新たな組織として、女性委員会を発足させていただきました。正委員長・鈴木貞子さん、副・熊谷トシ子さんに就任いただきました。皆さん宜しくお願い申し上げます。

そして今年度ブナ文化フォーラム、鶴岡・酒田両法人会主幹で開催いただきます。ブナ林は鶴岡市、

爾来六十年、創設者・丸山敏雄先生、二代目理事長丸山竹秋先生をはじめとする多くの指導者の方々と会員・関係の先達者に、山形県倫理法人会会員の皆様と共にお慶び申し上げます。その記念日九月六日に六十周年式典祝賀会が開催されました。

そして、法人会の原点が、昭和五十三年九月、仮称・船橋市倫理法人会として七十四社の方々が運動を始められました。昭和五十五年(一九八〇年)十月一日正式に千葉県倫理法人会、会員二四〇社が認証され、倫理法人会がスタートされました。今年七月十六日千葉県倫理法人会二十五周年として祝賀会が開催され、滝口長太郎

高館山(加茂地区)にご決定いただいております。

事業が非常に目白押しです。特に新たな倫友との出会いを図り、山形における倫理の価値を認知を高めて参りたいと存じます。会員皆様のご協力ご支援をお願い申し上げます。

後になりましたが、『二〇〇五年倫理17000、ライセンス認定企業』として『寒河江市中村俊光会長の丸菱食品様』が認定され式典にて認定証が授与されました。山形県初の快挙であります。心からお慶び申し上げます。おめでとうございます。

そして、今年又未熟ながら会長を拝命することになりました。皆様にご迷惑をおかけすることになります。何卒宜しくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。皆様のご健勝と、ご事業のご繁栄をご祈念申し上げます。

合掌

さんが顕彰されました。

山形県倫理法人会は平成二年五月に運動が開始され、翌年九月に認証登録され活動が正式にスタートされました。初代会長本間利雄先生をはじめとする多くの先輩方々に心から敬意を申し上げます。

今年、倫理研究所のスローガンは『創生』であり、創造的に生まれ変わろうと運動が始まりました。その新しい取り組みの中で、今までの『個人の会』が『家庭倫理の会』として新しく生まれ変わり、新会長として相馬紀子さんが就任されました。五十嵐勇次会長は山形県家庭倫理の会相談役に、法人会メンバーで秋山さんは両方の会

長、酒田会長の佐藤さんは相談役に道を譲られ、他にも荒井捷夫さんはじめ多くのメンバーが会員であります。倫理の両軸でありますので、宜しくお願い申し上げます。そして、倫理法人会『日本創生・さあーいこっ』をスローガンに『平成十九年度達成五〇〇〇社』の大活動に入りました。

山形県倫理法人会、九月十三日寒河江市・ホテルシンフォニーアネックスで『平成十八年度役員辞令交付式』が行われ、本部より東日本エリアチーフ井上重勝先生、東北・北海道方面長新任三浦貴史先生、副方面長川又久萬先生にご来県戴き、厳粛で緊張溢れる中、各自に交付賜りました。

そして、各単会々長、県普及拡大委員長、事務長、幹事長の決意表明は例年と違う雰囲気にて、力強く単会の目標が発表され、特に岡崎普及拡大委員長よりは今年目標九六〇社の概と約束のシユプレヒコールが行われました。又和やかに交流会は進行され、中締めにて秋山鶴岡会長よりパフォーマンスが入りながら拡大目標の唱和、



平成18年度 各単体会員挨拶



酒田市倫理法人会

会長 佐藤 茂

創始以来60年、記念の平成18年度、酒田市倫理法人会は設立2年目を迎えました。

1年目は「運営の基本を作り軌道にのせる」ことでした。倫友の多くの方々の熱意あふれる御協力のお陰で、毎週水曜日のM・Sを欠かすことなく開催。その他盛沢山の行事をすべて予定通りにやってきました。職場の教養も各企業の朝礼で活用され、志気も上がってきていると喜ばれてきています。

本年度は「日本創生、普及は宝、増やそう仲間」の大スローガンの下、会員普及目標110社、M・S参加30社以上にすることを、県役員会の席上で決心発表を致しました。

「事を成すの根本は信念である。決心の強い弱いによって仕事の成否が決まるが、決心という事は、今までなかったことをこうしようと信念を定めることを云う」（万人幸福の葉 第14条）とあります。目標を掲げて信念を練り固める実践を致します。

各役員にも今年度の抱負をM・Sで発表していただき、積極的に取り組む決意表明がなされました。又、今年度は、会員は全員各委員会に所属するようにし、委員会の活性化を計ると共に、コミュニケーションを密にし、倫理経営の心髄を体得出来るようにしたいと考えています。



山形市蔵王倫理法人会

会長 鈴木 隆一

思いがけず晋道前会長から会長職のバトンを手渡され、9月1日、大きな緊張感と共にスタートしました。今、まぶしい朝日を浴びて、風の中を走っています。

平成18年度、山形市蔵王倫理法人会は『喜んで学ぶ』をテーマに活動しています。一人ひとりが毎日毎朝喜んで倫理を学ぶ。それを助けるために「良き出会い」を創り、多くの人々に励ましと笑顔を提供します。

そのために私たちは喜んで会を運営し、新たな挑戦を通じて学びます。

- ①モーニングセミナーの一層の活性化
- ②普及拡大、全体の6割を占めるMS欠席会員への働きかけ
- ③家族参加型行事の開催（10月22日、馬見ヶ崎河畔でも煮会開催など）
- ④上山市倫理法人会の設立運動（平成18年5月26日設立式典）
- ⑤その他の行事の開催

この会にベテランは一人もいません。私たちは新人ばかりです。みなさんから「新人よ、目を覚ませ！もっと元気を出せ！」と声掛けしていただければ勇気百倍です。



米沢市倫理法人会

会長 稲毛 勝敏

米沢市倫理法人会会長を拝命致しました稲毛勝敏です。

日本経済は少し希望の光が見えてきたとは云え、今後益々勝ち組と負け組みがはっきりするでしょう。日本の経済・景気は公共事業削減などで景気の低迷を余儀なくされていると思います。「中小企業の発展は人材育成」と断言できますが、その中でも企業のトップとそれを支える幹部が目標やビジョンを明確にし、同じ方向を目指すと言う事は必要不可欠なものです。会社の発展はリーダーにかかっています。リーダーとは経営者だけではありません。社員さんお一人お一人が倫理を通して学ばれ、そして実践を通して成果をあげ、「気づく」ところにより会社が大きく前進してゆくのです。今、ここに米沢市倫理法人会の仲間と法人会の使命に粉骨砕身本気で取り組んで参ります。米沢市倫理法人会は平成17年12月末まで30社の成果をあげ正倫理法人会を設立することを決意致します。



山形市倫理法人会

会長 中村 恒一

昨年は、計らずも皆様の温かいご支援のお陰により月間MS出席人数部門で日本一賞を頂くことが出来ましたこと心よりお礼申し上げますとともに奢ることなくさらに精進を重ねてまいり所存であります。

さて、本年は、初心に帰り日本創生につながる「人気ある法人会活動」を目指して役員一丸となって取り組んでまいります。

- (1) 活力MSの実施
「五分前集合、元気な挨拶、気軽な握手、きびきびした動作、リズムカルでテンポの良い流れ」をつくり、30社以上のMSを開催します。
- (2) 「塵一つ 拾う実践 街づくり」の心で地域貢献
毎月第3火曜日AM6時、例会場になっているホテル周辺の清掃実践を行ないます。
- (3) 普及は宝 平成19年5万社目標に呼応
会員130社を目指し普及拡大を行います。
上山・長井設立に全面協力します。
倫友の皆さん宜しくご支援お願いいたします。

倫理法人会憲章

倫理法人会は、実行によって直ちに正しさが証明できる純粋倫理を基底に、経営者の自己革新をはかり、心の経営をめざす人々のネットワークを拡げ、共尊共生の精神に則った健全な繁栄を実現し、地域社会の発展と美しい世界づくりに貢献することを目的とした団体である。これがため以下「活動指針」と「会員心得」を掲げる。

【倫理法人会活動指針】

1. 倫理の学習と実践の場を提供し、よりよい生活習慣とゆたかな人間性をそなえたリーダーを養成する。
2. 深く家族を愛し、篤く祖先を敬い、なごやかでゆるぎない家庭を築く人を育てる。
3. 「明朗」「愛和」「喜働」の実践により、躍動する職場づくりを推進する。
4. 愛と敬と感謝の経営をめざす会員の輪を拡げ、各種の活動をとおして地域社会の発展に寄与する。
5. 自然を畏敬・親愛し、「地球人」たる自覚を深め、環境の保全と美化に貢献する。

【倫理法人会会員心得】

1. 朗らかに働き、喜びの人生を創造します。
2. 約束を守り、信頼の輪をひろげます。
3. 人を愛して争わず、互いの繁栄をねがいます。



鶴岡市倫理法人会

会長 秋山 周三

去る7月30日、鶴岡市倫理法人会もおかげさまで何とか1周年を迎えました。その記念行事として、8月9日にコンサートを開催しました。

その節は県内の各倫理法人会様から遠路お運びいただいた上に、祝電、お花、お祝いまで頂戴致しました。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

パントマイム、ジャズのビッグバンド、歌の三本立てで、テンコ盛り過ぎたかな？と反省しております。

メインゲストで「葉（しおり）」を歌われた山岸育美さんについて少々。細かくは書けませんが、あの方は「20年遅れてやってきた実力派大型新人」なのです。20年前に当初の確定していた通りデビューしていれば、間違いなく吉田美和さん、大黒摩季さんを凌ぐ大歌手になっていた方です。

今回は「三本立て」にしたために、あまりお聞きいただけなかったのですが、あの方だけの「一本立て」でも立派なコンサートになります。今、北海道ではソコソコ売れて来ておりますので、お呼びになるのでしたらどうぞお早めに。

もたもたしていると高くなって呼べなくなりますよ。最後になりましたが、倫理法人会活動や普及活動ですが「鶴岡はポチポチやります」



寒河江市倫理法人会

会長 中村 俊光

寒河江市倫理法人会も3年目を迎え、目指そう5万社達成に向けて着実に一歩一歩進めてまいります。目標達成の為に汗を流し、「日本創生」のために。小泉首相の郵政民営化解散も圧倒的勝利で選挙は終了しました。第三次小泉内閣がスタートし、小泉丸は郵政民営化の羅針盤を持って、どう世界の経済の海原を舵取り、国民の幸を守るのか、国民の期待が大きいものがあります。

- 寒河江市倫理法人会平成18年度活動重点目標を定めました。
1. 普及拡大目標……魅力ある会員拡大（3年継続目標）140社、これに自らプレッシャーをかけ、普及拡大月間4月、7月とする。
 2. モーニングセミナー目標……モーニングセミナーの充実を測る出席者40人以上とし講師の選択に力をそそぎ、魅力あるモーニングセミナーにし、朝に強い経営者づくりに頑張る
 3. 地域社会貢献目標……経営者の集いを年6回実施。次世代リーダーを育成し、若い人中心に活動する。
 4. 各委員会の活動を活発にしたい
委員長、副委員長を中心に活動を進める。
 5. 新春家族会（18・1・28）
会員と家族の親睦を計る。子供達の輪も広める。
 6. 研修会……富士高原研修（18・2・17～19）2泊3日
新幹部研修に一般会員も参加を呼びかける。今こそ倫理学びが必要な時代である認識を深める。
 7. 倫理経営講演会（18・5・18）ホテルシンフォニアアネックス
600名目標（H17年度498名、全国5位）に全会員全力で目標達成とする。
 8. 3周年ビアパーティー（7月初旬）
会員・家族親睦会

以上が寒河江市倫理法人会の重点目標で、会長も3年目で最後の勤めを全力で全うしたいと思っております。



天童市倫理法人会

副会長 矢吹 海慶

平成13年8月30日、準倫理法人会設立総会。そして1年後、平成14年7月31日に百社達成によって正法人会となる。

15年9月10日に丸山理事長による特別講演があり、モーニングセミナー参加人数全国1位となり、16年10月22日、倫理法人会四万社達成式典に於て表彰を受ける。

M・Sも今月末で200回を数え、県内3番目の単会として、大いに活動しなければならないのであるが、残念ながら現在は停滞している。設立後この4年の間に副会長であった鈴木文助氏と江場淳一氏という人財を失ったことが、天童倫理の低迷につながったと思われる。私自身舌癌を患った。

しかし、18年度は設立当時の原点に帰って、自己研鑽に励みながら、M・Sへの参加者を確実に増やすよう努力しなければならない。三浦北海道東北方面長の言葉に「役を識る、役に徹する、役をこえない」を守って、多田会長のもとで頑張りたいと思います。

我が社の朝礼

天童市倫理法人会
会長 多田 竣一
(株式会社多田木工製作所代表取締役)



取材 天童市倫理法人会 広報副委員長 村川豊輝
多田木工さんに
お邪魔しました

朝七時五十五

分。広大な敷地内の各部署で、一斉に体操が始まり一日のスタートです。私が、今回お邪魔させて頂いた部署は、総務部と福祉用具の専門部署のウエルフェア事業部。八時、総務部朝礼開始。『おはようございます！』本部長の前に部内の精鋭スタッフが横一列に後ろに手を組み直立不動。見ている私も思わず（驚）。当番制らしく本日は女性スタッフが「職場の教養」を読み上げ、それに対する感想を述べる。それに、本部長が応える形で、総務としての心構えを説き、時節を交え、今後の流れを説明。各自の業務内容報告。

最後に、接客三大用語一斉唱和で終了。

八時四十五分、ウエルフェア事業部朝礼開始。

『開始三十秒前！』から挨拶↓



出欠↓連絡事項↓本部長の言葉↓「職場の教養輪読」（MS形式です！）↓各自感想を述べ↓「今日の心がけ」唱和↓各自の作業確認↓接客五大用語唱和↓終了。

それ以外の、営業・ショールーム・ボイラー・工場：各部署で「職場の教養」をバイブルとして朝礼を欠かさず行なっていると伺いました。製造から販売まで、多くの方々が使用し、多くの方々と接し、多くの方々に歓びと感動を与える企業であるからこそ、倫理を学び・実践するための朝礼は不可欠なものである。と、実感致しました。大変感動しました！最後に、取材の労を回っていただいた沼田副専任幹事にお礼を申し上げます。

倫理と出会う

山形市蔵王倫理法人会
専任幹事 前盛 直人
(株式会社エム・エス・アイ経営企画室室長)



私と倫理との
出会いは、平成
十六年四月のこ
とで、つい最近
のことである。それまでは倫理に
ついては全くその存在すら知らな
かった私であるが、以前より我職
場において、管理職は常に率先垂
範、朝の仕事はその日の仕事を制
すとの考え方がある中で、管理職
として経営の一角を担う以上、朝
五時・六時には出社し自らの仕事
は社員が出社する前にほぼ完了さ
せ、日中は成果の出る、或いは想
定外の事態に備える仕事に集中し
ていた。それが為倫理で言うところ
の「朝起き」については何ら抵抗
なく入れたと記憶している。

また、倫理は「当たり前前のこと
を当たり前にし続ける」という我
社の根本的な考え方・価値観と極
めて共通するものがあり、その点
からも今は非常に有益であるもの
と感じている。
人が働き甲斐・生き甲斐という

ものを見出ししていくにはそこに自
己の成長がなければならぬ。自
己が成長していくには、常に率先
垂範でなければならぬ。では何
に対して率先垂範なのであろうか
それは、いやなこと、辛いこと、
苦痛を伴うこと、これらに対する
率先垂範である。楽なこと、やさ
しいことを率先垂範しても人は成
長しない。
人の真の成長は、まさに苦痛の
中に喜びを感じる人生、苦痛の中
に働き甲斐が感じられる仕事、苦
しみ喜びと一体化された時に感
じられるものであろうと思う。

また、倫理は「当たり前前のこと
を当たり前にし続ける」という我
社の根本的な考え方・価値観と極
めて共通するものがあり、その点
からも今は非常に有益であるもの
と感じている。
人が働き甲斐・生き甲斐という

倫理は、私にとって人生の道標
と言っても過言ではない。倫理は
自分自身の成長の場でもある。そ
こで知り得た全ての人々が我が教
師である。このような倫理を通じ、
私は「当たり前前のことを当たり前
にし続ける。」だけではなく、
「当たり前前のことを当たり前以上
にし続け、それを徹底する。」そ
のような人生にしたい。

会員同志の連帯感



山形県倫理法人会
普及拡大委員長 岡崎 大造

寒河江倫理法人会が発足して早
三年目になります。
倫理の教えは、断らず素直な気
持ちで「ハイ」と引き受けること
です。会員の普及と言う大変重要
な拡大委員長の役割を仰せつかり
また、二年目には、県拡大委員長
に任命されました。なぜ、新米の
私が、と思いつながら素直な気持ち
で引き受けました。県の役員会に
出席するチャンスもいただき、大
勢の先輩方とお会いでき大変勉強
になりました。

十七年度寒河江普及拡大目標一
二五社、六月の役員会で一〇二社、
八月迄あと二十三社、気の遠くな
る思いでした。

しかし、会員同志が火の玉とな
り、団結し、目標一二五社を達成
したのです。
自分が加入を勧めるうえで、喜
びと不安感、自分に対してのプレ
ッシャーの連続でした。普及活動
をしながら自分の事業は継続出来
るだろうか。いや、絶対やらなけ
ればならない。大きなハードルを
越えなければ仲間達と会えなくな
る。先の事を考えてばかりいると
不安で仕方ありません。そこで、
今日一日を、明朗、愛和、喜動の

企業に倫理を 職場に心を

《倫理法人会とは…》

現代は、一時的な不況対策というような姑息な手段や小手先だけの経営術で生き残れる時代ではありません。企業を真に活性化するには、経営にあたる姿勢、つまり心次第です。倫理研究所の提唱する純粋倫理を企業に導入することによって、真の経営理念を確立していただき、職場に「明朗・愛和・喜動」の精神を満ちし、職場を意欲に燃えたヤル気集団・実践集団にして、企業の繁栄に寄与することを旨とするのが法人会制度です。

《倫理法人会の各種活動》

- *モーニングセミナー *経営者の集い *ナイトセミナー
*経営倫理講演会 *幹部セミナー 等々

《経営者の集い》

経営者の集いは、会員相互の親睦をはかり、経営上の情報交換をする場でもあります。月々、いろいろなテーマを決め、講話を聞き、専門経営の苦心談や成功談を語り合うなど、自由な形式で開催されます。

入会のおすすめ

● 会費と特典 ●

- 会費 法人会費 入会金10,000円
月額（1口に付）10,000円（何口でも可）
- 特典
1. 月刊誌「職場の教養」（非売品）を毎月30冊贈呈します。
2. 経営倫理指導が受けられます。
3. 社員教育及び朝礼指導が受けられます。
4. 希望により倫理研究所の教育施設「富士教育センター」で各種企業セミナーが受講できます。（会員には割引制度あり）

平成十八年度山形県倫理法人会役員辞令交付式

九月十三日（火） 県役員辞令交付式が寒河江市のホテルシンフォニーアネックスで、柴田津與志幹事長の進行で行なわれました。

副方面長川又久萬氏の読上げ、そして法人局普及事業部井上茂勝氏より辞令を頂きました。又活動表彰としまして、山形市倫理法人会のMS月間全国一位の表彰が行なわれ、続いて山形県で初めて丸菱食品株式会社様に倫理ライセンス認定証（倫理17000）授与が行なわれ、その後北海道東北方面長の三浦貴史氏により激励の言葉を頂き、辞令交付式が終了しました。

第二部の懇親会では、来賓の佐藤誠六寒河江市長を交えて、なごやかな楽しい懇親会でありました。



MS全国一受賞

倫理17000受賞

倫理17000

倫理法人会が設立されて十五年。バブル経済崩壊後の長期不況を潜り抜ける途上で、今、企業におけるモラル、倫理の必要性が高まりつつあります。

ISOの取得とその活用が模索され、CSR（企業の社会的責任）、コンプライアンス（法令遵守）が声高に叫ばれる中、「企業に倫理を」「職場に心を」をスローガンとして活動を続けてきた倫理法人会の果たす役割も、いっそう重みを増してきました。

倫理法人会が設立されて二期間を経て、平成十六年十月、倫理法人会四万社達成記念大会の席上で「倫理17000」と銘打ったライセンス制度が産声を上げたのです。第一期認定企業は五十三社。審査登録委員に丸山敏秋理事長をはじめ、経済界よりキヤノン販売株式会社、滝川精一名誉会長、教育界から八洲学園大学の高橋進学長を迎えての船出となりました。

このような時代の要請に応ずべく、倫理研究所法人局では倫理経営（倫理に基づく経営）の具体的指標となる資格制度の立ち上げを模索して

及んでいます。この基準をクリアした前期五十三社に続き、今期、新たに二十八社を認定するに至りました。本誌において、その認定二十八企業を紹介し、理念としての倫理を形に、形を力に、力を結果へと導いてきた各社の実践の一端をまとめました。

総計八十一社の「倫理17000」認定企業は、倫理経営の活きた証明者、理想の体現者であり、新たな倫理運動展開のエネルギーをも内に秘めた先導役です。今後、倫理研究所法人局では、皆様と共に制度自体の有効性と公共性を高めつつ、成長発展させていく所存です。

平成18年度 山形県倫理法人会 役員名簿

役 職	氏 名	会 社 名
名誉会長	本間 利雄	本間利雄設計事務所
会 長	近 清剛	(株)三奥屋
副 会 長	中村 恒一	(株)マルナカ中村商店
副 会 長	稲毛 勝敏	(有)三友医療
副 会 長	多田 竣一	(株)多田木工製作所
副 会 長	中村 俊光	丸菱食品(株)
副 会 長	鈴木 隆一	(株)でん六
副 会 長	佐藤 茂	酒田米菓(株)
副 会 長	秋山 周三	秋山鉄工(株)
幹 事 長	柴田津與志	(株)木村醤油店
副幹事長	木村 健彦	(株)奥山会計事務所
事 務 長	奥山 正明	(有)アシスト
副事務長	荒井 照雄	(有)山形パッケージセンター
モーニングセミナー委員	奈良崎信良	(株)小島洋酒店
副委員長	小島 勤	ニット オカザキ
普及拡大委員長	岡崎 大造	アイデンティ(株)
副委員長	後藤 茂實	(株)山形組
研修委員長	荒井 捷夫	(株)竹原屋本店
副委員長	五十嵐慶三	布施建設(株)
広報委員長	桜井 仁	寒河江印刷(株)
副委員長	小松 健一	(株)伊藤製作所
朝礼委員長	伊藤 明彦	(株)大清
副委員長	中村 恵一	八百坊温泉
女性委員長	鈴木 貞子	(有)ムゲン
副委員長	熊谷トシ子	本間利雄設計事務所
監 査	伊藤 善吉	川合賢助税理士事務所
監 査	川合 賢助	(株)三浦板金製作所
相 談 役	三浦孝太郎	(株)ニホン総建
相 談 役	菅野 茂正	(株)シベール
相 談 役	熊谷 眞一	(宗)妙法寺
相 談 役	矢吹 海慶	